

# まちづくりニュース

発行：谷塚駅西口地区まちづくり権利者協議会  
会長 並木 孝

## 谷塚駅西口地区まちづくり権利者協議会

### 平成27年度第4回全体会議を開催しました！！

平成27年8月23日(日)午後1時30分から谷塚文化センターで、平成27年度第4回全体会議を開催しました。本会議では、今年度中の住民提案書(素案)作成に向けて、まちづくりの方向性等と昨年度の検討結果や道路や駅前広場の構成要素、役割等の説明を受けました。その後、2グループに分かれて本地区における道路や駅前広場の整備について検討を行いました。まちの骨格を決める重要な項目であることから、次回の会議でも、引き続き検討することとなりました。

### 都市計画道路・駅前広場について



本地区内には、都市計画決定されている道路・駅前広場があります。都市計画道路・駅前広場は、まちの骨格であり、生活する上でも欠かすことのできない公共施設です。

#### 谷塚西口寿町線

計画幅員 12m  
延長 270m

(地区外については整備済み)

#### 谷塚西口停車場線

計画幅員 18m  
延長 220m

#### 谷塚西口駅前広場

面積 4,000m<sup>2</sup>

# 都市計画道路の整備について

## 補助幹線道路（谷塚西口停車場線 谷塚西口寿町線）の役割とは

- ◆居住環境地区等の地区の骨格の形成
- ◆自動車交通の地区集散機能
- ◆バス通りや自転車・歩行者の通行
- ◆防災対策上骨格的道路

## 道路の基本的な構成要素

都市計画道路の谷塚西口寿町線（幅員12m）については、地区外の区間で整備が完了していることから、未整備区間の道路整備に当たっては、整備済みの道路と同様な構成となることを確認しました。谷塚西口停車場線（幅員18m）については、整備イメージを共有しました。



※補助幹線道路のイメージ写真

### ◆車道

標準幅員：3.0m

### ◆歩道

標準幅員：2.0m以上  
(2.0m以下は不可)

### ◆植樹帯

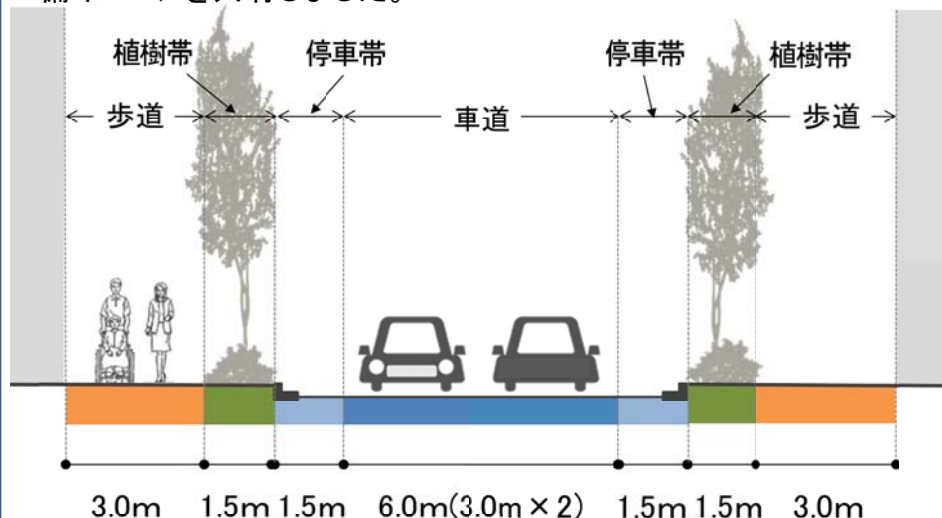
低木：歩車分離や安全性の確保  
高木：景観形成

標準幅員：1.5m

### ◆停車帯

自動車の停車により他の自動車の安全、円滑な通行が妨げられないようにするための空間

標準幅員：1.5m



## 自転車走路の種類

	自転車歩行者道	自転車道	自転車レーン
種別			
通行方向	双方向通行	双方向通行	一方通行
幅員	4.0m以上 ※歩道部分込み	2.0m以上 (理想は2.5m以上)	1.0m以上 (理想は1.5m以上)
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車の交通量が多い場合、整備される。</li> <li>・自転車の通行が多い場合、歩行者の安全性が損なわれる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構造分離されているため安全性が高い。</li> <li>・自転車が十分にすれ違うための幅員が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両と同方向に一方通行であるので安全に走行性能が高められる。</li> <li>・駐車車両により妨げされやすい。</li> </ul>



## 生活道路の整備について

### 生活道路の役割とは

- ◆沿道宅地への交通サービス
- ◆街区の外郭の形成
- ◆日照、通風など生活環境保全のための空間の確保
- ◆立ち話等日常生活におけるコミュニティ空間の確保
- ◆供給処理施設等の収容スペース



※生活道路のイメージ写真

### 生活道路を検討する際の留意点

#### 土地利用計画との整合性

住宅系用途と商業系用途で道路のネットワークや形態は異なってくるため、将来の土地利用を見据えた検討が重要とされる。

#### 通過交通の排除

地区外からの通過交通は排除し、地区内の交通についても、走行速度をおとし不必要な交通が通過しないような検討が必要である。

#### 周辺道路とのネットワーク

幹線道路との直接接続は避け、交差点部分での衝突事故等がおきないような検討が必要である。

#### 歩行者動線への配慮

日常に最も密着した道路であり、歩行者の流動性や安全性を考慮する必要がある。

## 駅前広場の整備事例について

### 駅前広場を検討する際の留意点

どのような駅前広場が良いのかという視点で検討する。

- ・駅前広場に必要な機能の抽出
- ・駅前広場の整備イメージ
- ・駅前広場へのアクセスを考慮する。

#### 谷塚駅西口交通広場と同規模程度 の他地区事例

谷塚駅東口 駅前広場		
路線名	東武伊勢崎線	
乗降人数	36,502人	
駅前広場面積	4,000㎡	
共用開始	平成7年	
バス	停留所(乗車場)	2カ所(各1台)
	停留所(降車場)	1カ所(1台)
タクシー	乗降場	1カ所(3台)
	降車場	無
	プール	1カ所(9台)

誉田駅南口 駅前広場		
路線名	JR外房線	
乗降人数	13,392人	
駅前広場面積	3,600㎡	
共用開始	平成18年	
バス	停留所(乗車場)	3カ所(3台)
	停留所(降車場)	1カ所(1台)
タクシー	乗車場	1カ所(1台)
	降車場	1カ所(1台)
	プール	1カ所(5台)

身障者乗降場	無
自転車駐輪場	駅周辺に一時・定期利用複数有
駐車場	駅前商業施設内に有料駐車場有



身障者乗降場	1カ所(1台)
自転車駐輪場	市営駐輪場
駐車場	周辺にコインパーキング有
備考	セミフラット形式の歩道、 バイクレーンの誘導



## テーブル討議

### 【都市計画道路(谷塚西口停車場線)について】

- 沿道の建物には商店を入れて、賑わいをつくりたい。
- 通学路としての利用も考えておくべきである。

### 【生活道路について】

- 鉄道沿いの道路は、東口と西口で一方通行にする。
- 駅前広場や谷塚西口停車場線から小学校通りに抜ける道路が必要である。

### 【駅前広場(谷塚西口交通広場)について】

- 誉田駅の駅前広場のイメージがよい。
- 石像はいらない。
- 樹木が数本ある程度のフラットな広場がよい。
- ベンチを設置し、話ができるような場をつくりたい。
- 雨が降っても、歩行者が歩きやすくなるようアーケードがほしい。

### 【その他について】

- 東と西のアクセスを考慮すべき。

## 1 班の意見

### 【都市計画道路(谷塚西口停車場線)について】

- 歩行者と自転車の動線について考え、通行の安全性を考慮した構成としたい。
- 植樹帯をつくらない分、自転車の走行が快適に行えるような構成がよい。草加松原線では、植樹帯が通行の邪魔になることもある。
- 車道内に左右に自転車レーンをつくる構成がよい。
- 停車帯がないと、業者の荷捌きが不便である。
- 沿道は店舗が立ち並ぶ商店街とするよりも、住宅街として質の高いまちの方向性を目指すのがよいのではないか。

### 【生活道路について】

- 駅前から小学校通りにつながる道路は、危険なので自動車が通らない方がよい。歩行者専用道路にしたほうがよいのではないか。
- 駅前通りに湾曲してつながる生活道路は、土地区画整理により駅前通りへ真直ぐに抜ける道路になるとよい。
- 駅前通りの改札前の道路は、道路幅員が狭く、駅側に壁もあるので危険である。

### 【駅前広場(谷塚西口交通広場)について】

- 駅前への出入り口の道路にハンプをつけると車両のスピードが抑制され、安全になるのではないか。
- 駅前周辺では、大学の開設に伴って、学生の飲食利用が見込めるかもしれない。
- 身障者用乗降場は設置した方がよい。
- 駅前には大型店舗や東武の店舗のリニューアルも考えられる。

### 【その他について】

- 西口寿町線では、歩道の街路樹の根本が盛り上がり、通行に支障が出ている。
- 小学校通りは、30km制限があるはずだが、自動車でスピードを出して走行する人が多いので危険である。

## 2 班の意見

### 【問合せ先】

谷塚駅西口地区まちづくり権利者協議会事務局  
草加市役所 都市整備部 地域整備課 氷川町・谷塚駅周辺地区係 渡部・米澤・渡邊  
〒340-8550 草加市高砂一丁目1番1号  
電話 048-922-1802(直通) FAX 048-922-3145  
E-mail chiikiseibi@city.soka.saitama.jp